

学校だより

室戸中学校 NO14

年度末特別号

～ 修了 おめでとうございます ～

子どもたちの修了を祝うかのように、校庭の春の気配が一層濃くなってきました。花壇の草花も日の光を浴びながら色とりどりに、その喜びを語りかけているようです。

さて、12日には「第70回卒業式」を行い、3年生49名が新しいステージへと巣立っていきました。全員が「清新」と「厳粛」という卒業式特有の気分を味わいつつ、「更に成長する自分」を目指して卒業していきました。

そして今日24日、1・2年生は修了式を終えました。この一年の間に子どもたちは成長し、保護者の皆さんにとっては、頼もしさと同時にちょっぴり寂しさを感じてしまう複雑な心境もあると思いますが、子どもなりにいろいろな苦勞を乗り越えて、心身ともに一段とたくましくなっていることと思います。

また、年度末を迎えるにあたり、子どもたちだけでなく、学校が多くの方々に支えていただいたことを実感しています。保護者の皆様をはじめ、関係機関や地域の皆様等、数多くの方々のご支援をいただきながら無事1年間を終えることができました。心より感謝とお礼を申し上げます。

なお、子どもたちは明日より春休みに入りますが、ご家庭で、休み中の過ごし方につきまして、交通事故等の防止や4月に向けた取り組み等、有意義な休みになるようご指導していただければありがたいです。1年間、本当にありがとうございました。

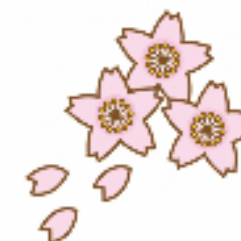
平成28年度学校評価<報告>一別紙

学校評価とは、各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき成果やそれに向けた取り組みについて目標を設定し、その達成状況を把握・整理し、取り組みの適切さを検証することにより、組織的・継続的に改善することを目的として実施しているものです。

平成28年度の評価につきまして、12月に実施しました生徒と保護者のアンケート結果や各評価指標を基に自己評価し、先日、学校関係者評価委員様からの評価もいただいてまとめました。別紙にて、アンケート結果と評価結果をお知らせいたします。紙面の都合上、字が小さくて申し訳ありませんが、ご覧いただき、ご意見等あればお寄せください。

☆教職員の人事異動

転出教職員(9名)		転出校	転入教職員(4名)		前任校
1	澤田 浩二	安田中学校	1	井口 正仁	佐喜浜中学校
2	酒井 浩昭	奈半利中学校	2	栗山 亜佐子	野市中学校
3	川竹 章二	県立安芸中学校	3	伊吹 香絵	羽根中学校
4	横川 早紀	南海中学校	4	岡上 雄平	新採用
5	百々 邦理	羽根中学校			
6	古谷 猛	退職			
7	國澤 諒	未定			
8	川村 英志(支援員)				
9	松本 洋生(支援員)				



☆4月の主な日程

日	曜	4月		
1	土		17	月 家庭訪問(室津) 色覚検査(1年希望者)
2	日		18	火 家庭訪問(大谷・郷) PTA地区役員会 全国学力学習状況調査 標準学力調査(1・2年)
3	月		19	水 家庭訪問(椎名・三津・高岡・室戸岬)
4	火		20	木 家庭訪問(予備日) 部活申込締切 交通指導 尿検査
5	水		21	金 部活申込締切 二部会 集会(出発式) 尿検査
6	木	入学式準備(2年)	22	土 PTA地区役員会・総会 参観日
7	金	入学式 始業式 保健関係封筒配布(不切 10日)	23	日 室戸ライオンズクラブ40周年(吹楽)
8	土		24	月
9	日		25	火 2年 修学旅行(~28) 授業改善プラン不切
10	月	専門委員会 3月分シート不切 視力検査(3年 午前)	26	水 3年職業体験学習(~28日)
11	火	身体測定(全学年)・視力検査(2年) 部活紹介・集会	27	木 1年宿泊訓練(自然の家)
12	水	聴力検査(1・3年) 職員会(5時間) PTA役員会	28	金
13	木	家庭訪問(浮津・奈良師・行当・元) 視力検査1年	29	土 昭和の日
14	金	校医検診(13:30) 家庭訪問(植松・耳崎)	30	日
15	土			
16	日			

☆高知県学力定着状況調査結果より課題解決に向けた今後の取り組みについて

平成29年1月11日に、1, 2年生を対象として、国、社、数、理、英の5教科について、高知県学力定着状況調査が実施されました。

今回、その結果が県教育委員会から公表されましたので、室戸中の結果と今後の取り組みについて、お知らせします。

子どもたちの学力の向上は室戸中の中心課題です。新年度も引き続き取り組みを進めて参りますので、ご理解とご協力をお願いします。

〈国 語〉

1年（県平均に対して-1.6）

- ・目的意識や相手意識をもたせて、話したり書いたりする指導を続けていく。何のために、また誰に対して伝えたいのかをはっきりさせること。

2年（県平均に対して-5.7）

- ・全体を通して、条件がだされた問題に条件通りに答えられていないという現状がある。授業の際には、「思考力」を促す問題を出すようにする。またその際に、「自分の考えに理由を付けて」「自分の実体験を基に」など、発問に条件をつけるようにする。発問に条件を付けることで、条件に慣れさせる。

〈社 会〉

1年（県平均に対して-1.0）

- ・授業で様々な資料を提示し、資料を読み取ることに慣れさせたいうえで、授業での発問に資料を読み取る発問を増やし、個人で発問に解答させる時間を確保し、その解答をグループや全体で共有したりする活動を増やす必要がある。
- ・授業での発問の中でも、解答に指定の語句を入れさせるなどし、場面に応じて表現方法を工夫させ、自分の考えを多様な方法で表現することができるようにする。また、文章表現のしかたを例示し、よりよい記述内容にしていく。

2年（県平均に対して+1.0）

- ・資料を読み取る力が十分ではないため、授業で資料を読み取る活動を増やし、そこから分かることを個人でまとめたり、グループや全体で共有したりする活動を増やす必要がある。
- ・場面に応じて表現方法を工夫させ、自分の考えを多様な方法で表現することができるようにする。また、文章表現のしかたを例示し、よりよい記述内容にしていく。



〈数 学〉

1年（県平均に対して+2.2）

- ・個人思考の時間を確保し、自力解決をさせる。
- ・日々の授業で数学用語を意識させる。

2年（県平均に対して-4.9）

- ・個人思考の時間を確保し、自力解決をさせる。
- ・日々の授業で数学用語を意識させる。
- ・思考力問題集を活用する。



〈理 科〉

1年（県平均に対して+11.2）

- ・県版テスト全体を見ると、無解答率もそれほど高くないことから学習に向かう姿勢や意欲は高いと感じる。また、グループでの関わり合いも十分できるため、学習内容のまとめを生徒同士で説明し合わせることをさせることで、自分がしっかり理解していることを振りかえりをさせたい。

2年（県平均に対して-3.4）

- ・図や表から読み取る力が弱いことが読み取れるため、この部分を改善するために授業の中で、図や表を活用しながら分かることを個人で考えさせ、グループで共有させる取り組みを行ってほしい。また、理科語句の理解が弱いため、教科書へのラインを入れさせることや既習事項の語句を定期的に聞き返すことやワークシートで確認するようにしていく。

〈英 語〉

1年（県平均に対して+1.2）

- ・生徒と、「音読」のゴールが「CDとの同時読みができる」ことであることを確認し、授業の中での練習に目的意識を持たせる。
- ・語彙を増やす。授業の中で、既習の単語に触れる機会を多く作り、語彙の定着を図る。また、家庭学習の習慣をつける。
- ・与えられた場面に即して書く活動を、各单元の中で多く取り組む。

2年（県平均に対して-0.4）

- ・教科書の読み取りを工夫して、色々なやり方に慣れさせる。
- ・語彙を増やす。授業の中で、既習の単語に触れる機会を多く作り、語彙の定着を図る。また、家庭学習の習慣をつける。
- ・まとまりのある文を書く活動に多く取り組む。